



ネコの島 湯島

探訪記

写真と文 えのころぐさ







写真と文 えのころぐさ
装丁 エイティエル出版装丁室

もくじ

交通アクセス

島にわたる

メインストリート

迷路をぬけて神社へ

湯島をぐるっと一周

絶景の白亜の灯台とクロネコの舞
原城スポットから峯公園の展望台へ
雲仙普賢岳と眉山
ふたたび港へ

- 有明海のほぼ中央
- 人口約260人
- 標高ほぼ100m
- 別名 談合島

交通アクセス

<福岡・熊本方面から車で行く場合>

- ・国道3号線を南下、宇土市松原交差点を右折
- ・国道57号線を道なりに宇土半島先端の三角(みすみ)まで
- ・橋を渡って国道266号線に入り大矢野島へ
(橋は2つあるが先で合流するのでどちらでも可)
- ・大矢野島・道の駅さんばーる前の交差点を右折

※漁港に駐車場はあるものの、観光シーズンの週末は満車だったりするので、「さんばーる」に駐車し、日帰りなら、お弁当などを買って徒歩で行くのがおすすめ。

<バスで行く場合>

- ・熊本市交通センター（桜町バスターミナル5番乗り場）から本渡(ほんど)行き快速あまくさ号に乗車
- ・上天草市・道の駅「さんばーる」下車
所要時間1時間20分 料金1690円

※本書刊行時のデータ（以下、同様）
産交バスの時刻表・運賃表の詳細はこちら
<https://www.sankobus.jp/bus/amakusa/jikoku/>

スマホの場合は右のQRコードから

- ・江樋戸(えびと)漁港まで徒歩10分



産交バス時刻表・料金表

< 鉄道を利用する場合 >

- ・ JR熊本駅から三角線（2両編成）乗車

- ・ 終点の三角駅で下車

所要時間 55分 料金 870円

JR九州・三角線の時刻表

https://www.jrkyushu-timetable.jp/cgi-bin/sp/sp-tt_dep.cgi/2871500/

スマホの場合はこちらのQRコードから



- ・ 三角駅前バス停から三角産交「本渡」行きバス乗車

- ・ 道の駅「さんぱーる」で下車

所要時間 21分 料金 560円

- ・ 江樋戸(えびと)漁港まで徒歩 10分



島にわたる

ネコの島として知られている離島は、各地にありますよね。

島、港、漁業、魚とくれば、ネコが多いのもわかります。

渡航のしやすさやネコとの出会いの多さでいうと、九州・有明海の真ん中に浮かんでいる湯島は、全国でもトップクラス。雲仙・天草国立公園にも指定されているので、景色もすばらしい。

絶景スポットの白亜の灯台にもネコが描かれていたり（公共建造物！）、官も民もなかなか「熱い」です。

湯島に渡るには、熊本県上天草市の大矢野島・江樋戸（えびと）漁港から定期船が出ています（1日5往復）。

料金は、出港後に船内で集金に来たおじさんに渡します。

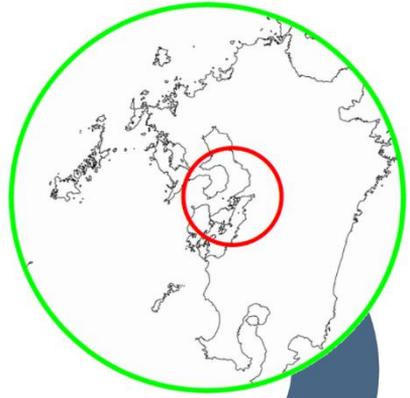
大人1名 800円（こどもは半額）

漁港に駐車場はありますが、観光シーズンは満車のこともあるので、手前の道の駅さんばーるでの駐車がおすすめ。

スマホやクレジットカードなどの「タッチレス決済」はできないため、そこでお弁当や飲み物などを買って、小銭を用意しておくのがスマート。



景色がいいから歩くのも
気持ちいいよ



えびと
江樋戸

青い道：約800m
車で1~2分
徒歩10分

三角方面

266

上天草警察署

道の駅さんぱーる



道の駅さんぱーる

湯島・江樋戸 間 発着時刻表

湯島発		江樋戸発
7:30	①	8:15
9:00	②	10:00
12:00	③	13:15
14:00	④	15:00
16:00	⑤	17:30

所要時間 25分

	運賃
大人(中学生以上)	800円
こども	400円
幼児(2名以上)	400円

●定期船の料金支払

キャッシュレス決済では
ありません！

ここで買い物などをして
小銭を用意しておくのがスマート

これって地方を旅する極意……
かも。



↑ 乗り場

待合所→

定期船↓



料金の支払は船内で

定期船は2隻：1日交代で運行



The image is a vertical collage of three photographs, separated by white, torn-paper-style borders. The top photograph shows the stern of a boat moving through blue water, leaving a white wake. A thick rope and a white structure are visible on the right. The middle photograph shows a long, low-profile floating net or barrier in the water, with a small island in the background. The bottom photograph shows a wide view of a coastal area with blue water, green hills, and a small settlement with buildings. The sky is blue with light clouds.

いざ出港



湯島の港が見えた！





いきなり鳥のお出迎え





数では人間（釣り人）が
完全に負けてます

メインストリート

メインストリート、またはネコ銀座というのは、こちらの勝手な命名です。

湯島のネコの約3分の2は、

上陸した地点の直線道路（東西約400m、メインストリート）にいるみたい。

あくまで個人の感想ですけど、、、

残りの3分の1は、

斜面にぎっしり建っている戸建ての住宅エリア（メインストリートと神社までの間の路地など）に散らばっている感じ。

郵便局と神社に行く通路には案内板があって、道順はわかりやすい。

それとは別に民家の軒と軒の間をぬける細い路地が縦横に走っていて、この住宅エリアはほぼ迷路状態。

とはいえ、かりに迷子になったとしても、坂を下へ下へと進んでいけば必ずメインストリートに出るので心配はご無用。



猫神様の像



上陸地点はこんな感じ
トイレ（左）、案内図、船の時刻表（右）



港に面した
メインストリート



×インストリート、またはネコ銀座

定期船が港に着くと、どこからともなくネコが集まってくる感じですね。

上陸したとたんに、ネコ、猫、ねこという状況になることもあります。定期船がネコ好きな人を運んでくると知っているのかもしれませんが。

この道を行ったり来たりしているだけで、かなりの数のネコに会えるでしょう。飼い猫も野良猫も入り乱れています。

エサやりは禁止されていませんが、やりすぎるのはよくないかも。エサがなくても寄ってくるネコもいます。

人なつっこいネコもいれば、独立独歩、唯我独尊のネコもいます。そういうのは人間と同じですよ。ねこそれぞれ……

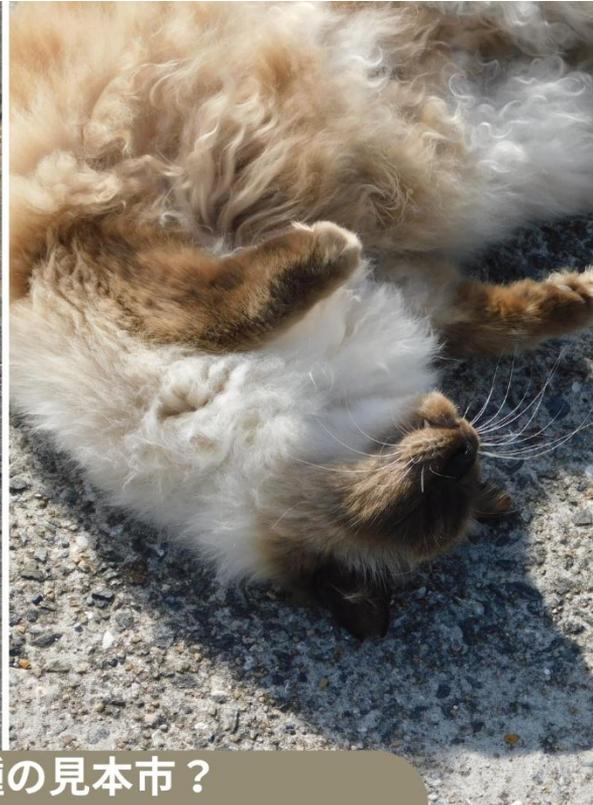
人家の庭や港の周辺、草むらにいたりもしますし、雲仙が見える島の北側でネコと会ったりもしました。これは、さすがに数は少ないかな。

このメインストリート周辺には、ネコ以外にもフクロウやウサギがいたりします。

上陸地点の左の方に案内所（無人）とトイレがあり、さらにその先に猫神様の像も。



上陸すると、
こんな感じで
集まってきます



ネコの品種の見本市？
よけいな世話！
ひなたぼっこは気持ちいいのニャ





ネコの銀座通りぞます

